

障がい児支援の現状

ボーダーレス化

発達障がい

- < 保育所・幼稚園・学校 >
- < 鳥取市こども発達・家庭支援センター、若草学園 >
- < 児童発達支援事業所 >
- < 放課後等デイ >
- < 医療機関 >

< 発達支援のニーズの多様化 >
医療の必要な重度重複障がい児支援の方向と
気になる段階から始まる発達障がい児支援の方向と二方向性
< 地域移行のニーズ >
地域(保幼)移行の希望が増え、障がい児の保幼利用が増加
発達障がい等少し気になる段階での保育ニーズが増加
→ 保育所・幼稚園も多様なニーズを持つことになった

高機能PDDやAD/HD等、環境に影響を受けやすいケースに、構造化など環境整備が必要な設備と人員

エルマーなど発達障がい支援事業

重度重複化

重心または医療的ケア
(気切・胃瘻等、呼吸・嚥下障がい)

< 鳥取療育園 >

医療的ケア

医療的対応が必要な肢体～重心通園事業

県立療育機関が担う役割は、医療（重度化対応）と発達障がいの専門支援。地域連携として、軽度の肢体不自由や知的障がいの支援を分担していく。保育所等への支援（保育所等訪問）を市町とどう連携するか検討する。